

問1	16世紀から17世紀にかけて世界有数の産出量を誇り、当時の世界の銀の約3分の1を日本が占めていたと言われる要因となった鉱山はどれですか。現在の島根県に位置し、2007年にはその歴史的価値から世界遺産（文化遺産）にも登録されています。（2020年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 別子銅山	2. 生野銀山	3. 石見銀山	4. 佐渡金山
問2	アメリカ合衆国の内陸部において、乾燥した地域でも大規模な農業を可能にしている仕組みについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. センターピボットと呼ばれる、地下水を汲み上げて長いアームで円形に散水する自動灌漑施設を利用している。	2. 家畜を季節ごとに移動させ、自然に生える草を餌として利用する伝統的な放牧を行っている。	3. 等高線に合わせて土地を階段状に切り拓き、雨水を効率よく貯めることで稲作を行っている。	4. 森林を焼き払った後の灰を肥料として利用し、数年ごとに耕作地を移動させる方式をとっている。
問3	日本の森林において、適切な管理や手入れが停滞することでもたらされる課題について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。（2022年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 林業従事者の減少は、木材自給率の劇的な向上をもたらし、地域の雇用問題を解決する要因となっている。	2. 手入れの行き届かない森林では、光合成が活発に行われるようになるため、二酸化炭素の吸収量が增大する。	3. 森林整備の停滞は、良質な木材の供給を増やし、住宅建設のコストを大幅に下げる効果がある。	4. 森林の整備が不十分になると、水源の涵養（かんよう）や国土保全といった機能が十分に発揮できなくなる。
問4	5代将軍徳川綱吉の時代、幕府は財政難を補うために「改铸」を行いました。これまでの慶長小判（金の含有率約84%）から、金の割合を約50%にまで下げた元禄小判を発行したことによって、当時の社会で生じた経済現象として最も適切な説明はどれですか。（2023年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 貨幣の流通量が増え、貨幣1枚あたりの価値が下がったため、物価が上昇した。	2. 貨幣の質が向上したとみなされ、幕府への信頼が高まったことで物価が安定した。	3. 金の含有量を減らしたことで貨幣の流通が滞り、深刻なデフレーションが発生した。	4. 幕府が法律で貨幣の価値を固定したため、市場価格には全く影響が出なかった。
問5	日本の所得税においては、課税される所得金額が増えるにつれて、適用される税率が5パーセントから45パーセントまで段階的に上がる仕組みがとられています。この仕組みの名称と、一方で、所得に関わらず一律の税率が課される消費税において、所得の低い人ほど収入に対する税負担の割合が大きくなってしまう性質の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。（2024年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 累進課税と、消費税の逆進性	2. 比例税制と、消費税の累進性	3. 固定税率と、消費税の逆進性	4. 累進課税と、消費税の垂直的公平
問6	衆議院の優越が認められている事項について、予算の議決、条約の承認、法律案の議決、内閣総理大臣の指名の4つが挙げられます。しかし、国会の重要な権限のうち、衆議院の優越が「認められていない」事項はどれですか。（2021年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 内閣不信任の決議	2. 法律案の再可決	3. 予算の先議権	4. 憲法改正の発議
問7	ヨーロッパ有数の農業国であるフランスの統計において、小麦の生産量が世界第5位、輸出量が世界第4位となるなど、高い生産力を誇る地域が多く見られます。これらの地域では、小麦などの穀物栽培や飼料作物の生産を行う一方で、牛や豚などの家畜の飼育を組み合わせで行う農業が盛んです。このような農業形態を何といいますか。（2018年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 酪農	2. 混合農業	3. 地中海式農業	4. ブランテーション
問8	日本の古墳時代にあたる4世紀から6世紀ごろ、朝鮮半島では3つの国家が互いに勢力を競い合っていました。この3つの国家の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。（2024年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 隋・唐・宋	2. 魏・呉・蜀	3. 渤海・高麗・新羅	4. 高句麗・百濟・新羅
問9	三審制の仕組みにおいて、第一審の地方裁判所が下した判決に不服がある場合、上級の裁判所に第二審の裁判を申し立てることを何といいますか。（2021年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 上告	2. 告訴	3. 控訴	4. 抗告
問10	1871年に欧米諸国へ派遣された岩倉使節団の主な目的として、最も適切な説明はどれか。（2019年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 国内で頻発していた土族の反乱を抑えるため、欧米の最新兵器の導入と軍隊の派遣を要請すること	2. キリスト教の信仰を全国で解禁することを条件に、関税自主権の完全な回復を合意すること	3. 廃藩置県の実施に際して、欧米諸国から政治的な承認と財政的な支援を取り付けること	4. 幕末に結ばれた不平等条約の改正交渉を行い、あわせて欧米の先進的な制度や産業を視察すること
問11	江戸時代から明治時代にかけての産業の変化において、従来の「問屋制家内工業」と比較した際の「工場制手工業」の生産体制上の大きな変化について述べた文として、正しいものはどれですか。（2016年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 問屋が農家に道具を貸し出す必要がなくなり、農民が自分専用の高度な機械を所有して自宅で生産するようになった。	2. 働き手が各自の家で作業するのではなく、一つの場所に集まって役割を分担して効率的に生産するようになった。	3. 都市部の資本家が農村の土地をすべて買い占め、農業を廃止して大規模な機械工場での労働を農民に強制するようになった。	4. 工程ごとの分業を廃止し、一人の職人が最初から最後まで全ての工程を担当することで製品の個性を高めるようになった。
問12	日本国憲法において、衆議院と参議院の議決が一致しない場合に衆議院の議決が優先される「衆議院の優越」が認められている理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2026年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 内閣総理大臣は必ず衆議院議員の中から選出されると憲法で定められており、衆議院は行使できる権限が多いため。	2. 参議院は「良識の府」として慎重な審議を行う役割があるため、迅速な意思決定が求められる政治的判断は行わないから。	3. 衆議院は参議院に比べて任期が短く、解散があるため、国民の意思をより強く反映していると考えられるから。	4. 衆議院は参議院よりも議員定数が多く、日本全国を一つの選挙区とする比例代表制のみで選出されているから。
問13	2015年の公職選挙法改正により実施された、日本の選挙制度における重要な変更点について正しく述べたものはどれですか。（2022年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 衆議院議員の被選挙権が、満25歳以上から満18歳以上に引き下げられた。	2. 選挙権を得られる年齢が、満25歳以上から満20歳以上に引き下げられた。	3. 選挙権を得られる年齢が、満20歳以上から満18歳以上に引き下げられた。	4. 投票を国民の義務とし、棄権した場合には罰則を科す義務投票制が導入された。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 石見銀山	島根県に位置するこの銀山は、戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀を産出しました。ここで採用された「灰吹法」という精錬技術によって生産効率が飛躍的に向上し、日本のみならずアジアやヨーロッパの経済にも大きな影響を与えました。同じく幕府の直轄地であった新潟県の佐渡金山（金・銀）や兵庫県の生野銀山と混同しないよう注意が必要です。
問2	答え 1 センターピボットと呼ばれる、地下水を汲み上げて長いアームで円形に散水する自動灌漑施設を利用している。	アメリカの企業的農業では、降水量の少ない地域でも安定した収穫を得るために、科学技術を用いた灌漑が不可欠です。センターピボットは、地下水を動力によって円を描くように散水するシステムで、これにより広大な乾燥地を農地に変えています。他の選択肢にある棚田や焼畑農業は、この地域の地理的特徴とは一致しません。
問3	答え 4 森林の整備が不十分になると、水源の涵養（かんよう）や国土保全といった機能が十分に発揮できなくなる。	森林には雨水を蓄えて川の流量を調節する「水源の涵養（かんよう）」や、土砂崩れを防ぐなどの重要な機能がありますが、これらは適切な伐採や植林といった整備があってこそ維持されます。林業の衰退によって管理が行われなくなると、木々の健康状態が悪化し、こうした公的な利益をもたらす機能が低下することが大きな社会課題となっています。
問4	答え 1 貨幣の流通量が増え、貨幣1枚あたりの価値が下がったため、物価が上昇した。	江戸時代の貨幣制度では、小判に含まれる「金の量」そのものが価値の裏付けとなっていました。幕府が財政不足を補うために、金の含有量を減らす「改鑄」を行って元禄小判を大量に発行した結果、市場に出回る貨幣の量が増加し、貨幣1枚あたりの実質的な価値が低下しました。これが原因で、モノの値段が上がる物価高騰（インフレーション）を招き、人々の生活に大きな影響を与えました。
問5	答え 1 累進課税と、消費税の逆進性	所得が多い人ほど高い税率を適用する累進課税は、所得の再分配を行い、社会における経済的な公平性を高めることを目的としています。これに対し、消費税はすべての消費者に一律の税率が適用されますが、生活に不可欠な支出が収入に占める割合は所得の低い人ほど高くなるため、結果として低所得者の負担感が重くなる「逆進性」という性質を持っています。
問6	答え 4 憲法改正の発議	憲法改正の発議については、日本国憲法第96条により「各議院の総議員の3分の2以上の賛成」が必要と定められています。この事項に関しては衆議院と参議院が完全に対等な立場にあり、どちらかの議決を優先させる仕組みは存在しません。なお、内閣不信任の決議は衆議院のみに認められた権限であり、予算の先議権も衆議院のみの権限ですが、これらは「両院の議決が異なった際の優先順位」を指す「優越」とは性質が異なります。
問7	答え 2 混合農業	ヨーロッパの平原部、特にフランスやドイツなどで広く行われている農業形態です。主食となる小麦などの穀物栽培に加え、家畜のえさとなる飼料作物の栽培、そして牛や豚などの家畜の飼育をひとつの農家が組み合わせて行います。これにより、農地の地力を維持しながら、穀物と畜産物の両方から収益を得ることができます。
問8	答え 4 高句麗・百済・新羅	朝鮮半島では、北部の高句麗、南西部の百済、南東部の新羅の3校が対立し、抗争を繰り返していました。この情勢は当時の日本（倭）の外交や技術導入にも大きな影響を与え、日本は主に百済や加羅（加耶）の地域と結びついて行動していました。
問9	答え 3 控訴	三審制は、一つの事件について3回まで裁判をやり直すことができる仕組みであり、裁判の慎重さと公正を期すためのものです。第一審（地方裁判所など）の判決に不服がある場合に、第二審（高等裁判所）へ訴えることを「控訴」といいます。さらに第二審の判決に不服がある場合に、第三審（最高裁判所など）へ訴えることは「上告」と呼ばれます。
問10	答え 4 幕末に結ばれた不平等条約の改正交渉を行い、あわせて欧米の先進的な制度や産業を視察すること	明治政府は、欧米列強との対等な関係を築くために不平等条約の改正を急いでいました。岩倉使節団はその予備交渉を行うとともに、日本の国力を充実させるために欧米の政治、経済、教育などの進んだ仕組みを直接学ぶことを重要な任務としていました。この視察で得た知見は、帰国後の日本の近代化政策に大きく反映されました。
問11	答え 2 働き手が各自の家で作業するのではなく、一つの場所に集まって役割を分担して効率的に生産するようになった。	問屋制家内工業では、農家が問屋から道具や原料を借り、それぞれの自宅で内職として作業を行っていました。これに対し工場制手工業では、労働者が一つの工場に集められる点が画期的でした。これにより、作業工程を分ける「分業」が可能になり、生産効率が大きく向上しました。この変化は、日本における資本主義的な生産体制の先駆けといえます。
問12	答え 3 衆議院は参議院に比べて任期が短く、解散があるため、国民の意思をより強く反映していると考えられるから。	国会は二院制をとっていますが、衆議院は任期が4年（参議院は6年）と短いうえに、途中で解散があるため、その時々国民の意思をより敏感に反映しやすいと考えられています。この民主主義的な基盤の強さを理由に、予算の議決や法律案の再議決などにおいて、参議院よりも強い権限が与えられています。
問13	答え 3 選挙権を得られる年齢が、満20歳以上から満18歳以上に引き下げられた。	2015年に公職選挙法が改正され、翌2016年の参議院議員通常選挙から、選挙権年齢が満20歳以上から満18歳以上に引き下げられました。これは、少子高齢化が進む中で若者の意見をより政治に反映させることを目的としています。一方で、衆議院議員の被選挙権（立候補できる権利）は、依然として満25歳以上のまま維持されています。